

長野県の商業とSDGs

上田染谷丘高校 1年4組 武藤結愛

課題にまつわるSDGsの番号



11 住み続けられるまちづくりを！！

テーマ設定の理由

今まであまり目を向けたことがない課題だったから。

地球温暖化をこれ以上進めないことや自然を守っていくことはもちろん大切で、私はついいつも6, 7, 13, 14, 15などの目標に注目してしまっていたから、視点を変えてSDGsについて考えてみようと思った。

現状

！ 長野県にある商店街の数が減少している

影響

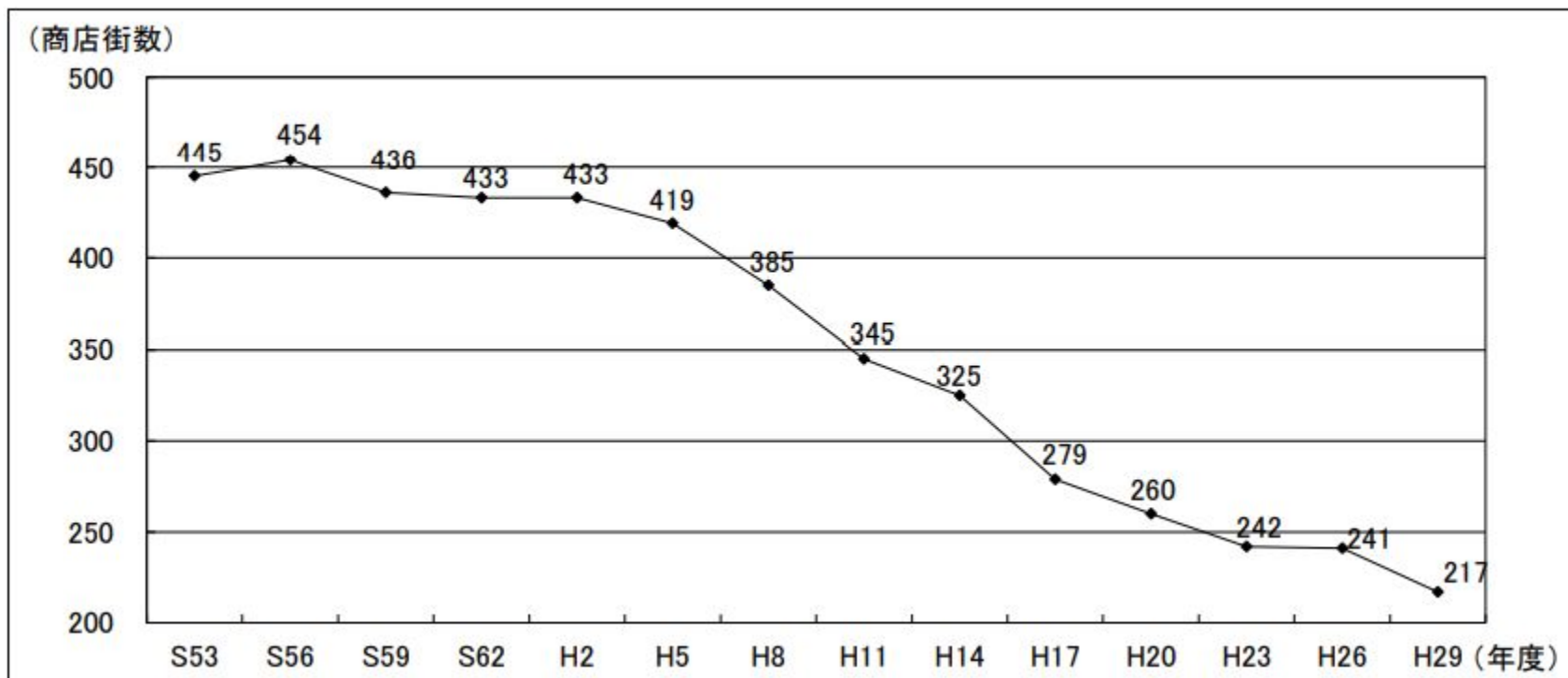
中心市街地の**空洞化**

小規模小売店の**活力低下**

買い物弱者（日常の買い物が困難な状況に置かれている人々）の**増加**

◎多くの人のために**住みにくいまち**になっている！

【商店街数の推移】



課題

◎商店街を充実させ、住みやすいまちをつくる！

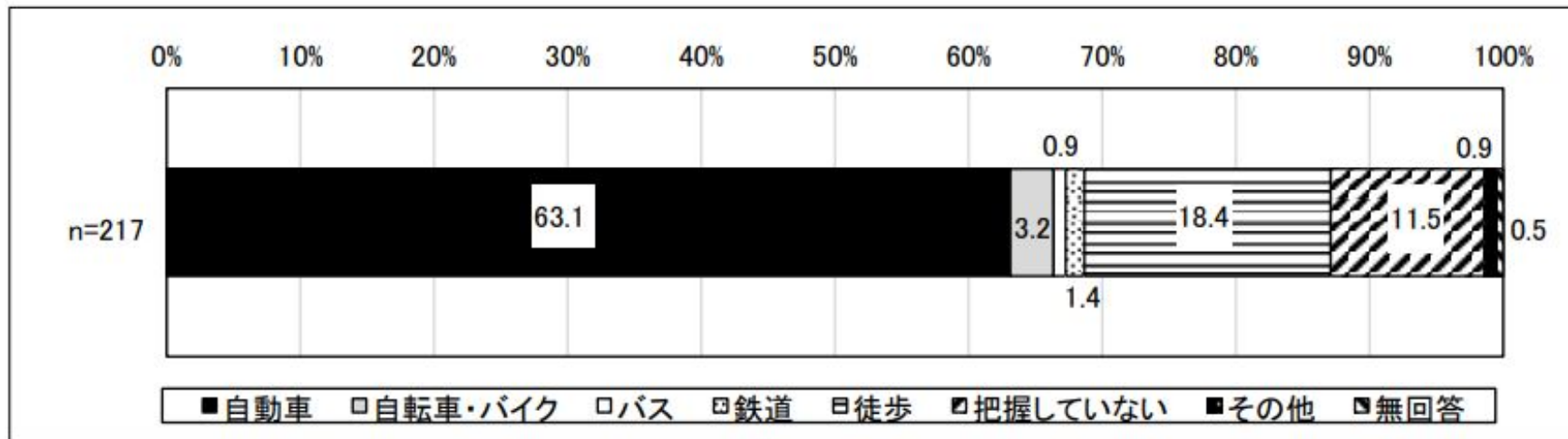
そのために改善したいポイント **3つ !!**

- ①アクセスを良くする
- ②商店街について知ってもらう
- ③空き店舗を減らす



アクセスを良くする 🚗

商店街を訪れる交通手段



商店街を訪れる交通手段は**自動車**が最も多い

しかし！

駐車スペースが **ない・狭い** 商店街が多いのが現状

📍 解決策 広い駐車スペースを確保する

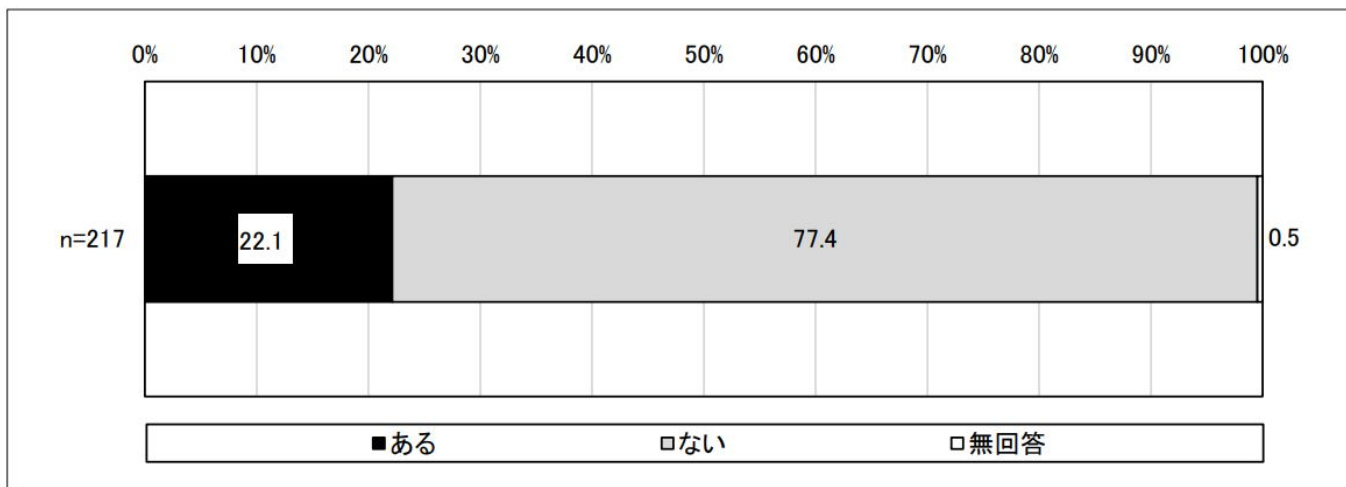
商店街行きのバスを運行する

車よりもバスを利用する人が多ければ
二酸化炭素の排出量を減らすことにもつ
ながる！

商店街の魅力を知ってもらう

多くの人に商店街を訪れてもらうために商店街について知ってもらいたい！

⇒インターネットの活用が期待できるけど、、、



図によるとネット上に**公式ホームページ**がある商店街は半数以下！

多くの商店街には公式ホームページがない！

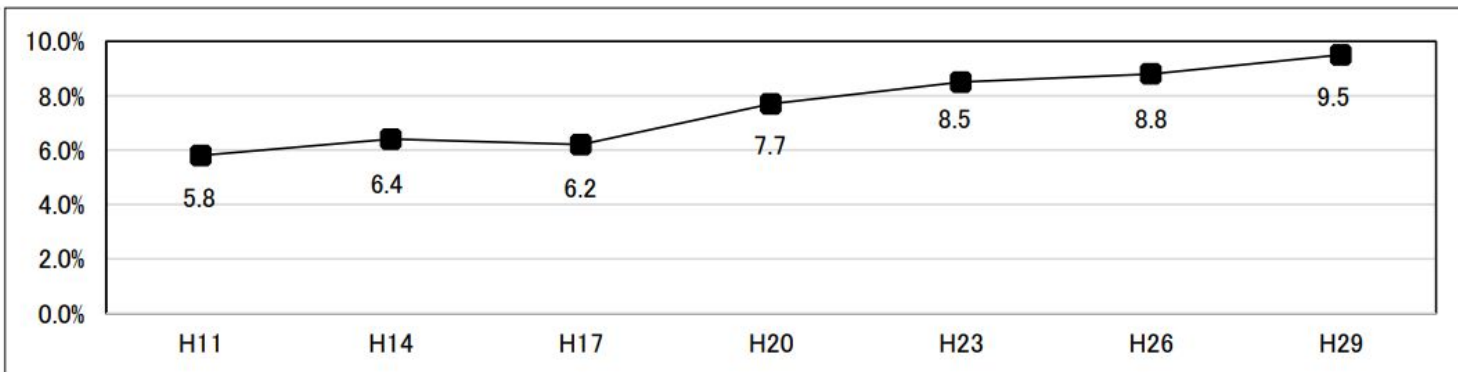
もったいない！ 😞

📍 解決策 公式ホームページの作成

普段商店街を利用しないような若い人たちの 目
に付きやすい👁️👁️
⇒利用客増加が期待できる！

商店街の活性化のきっかけに！

空き店舗を減らす



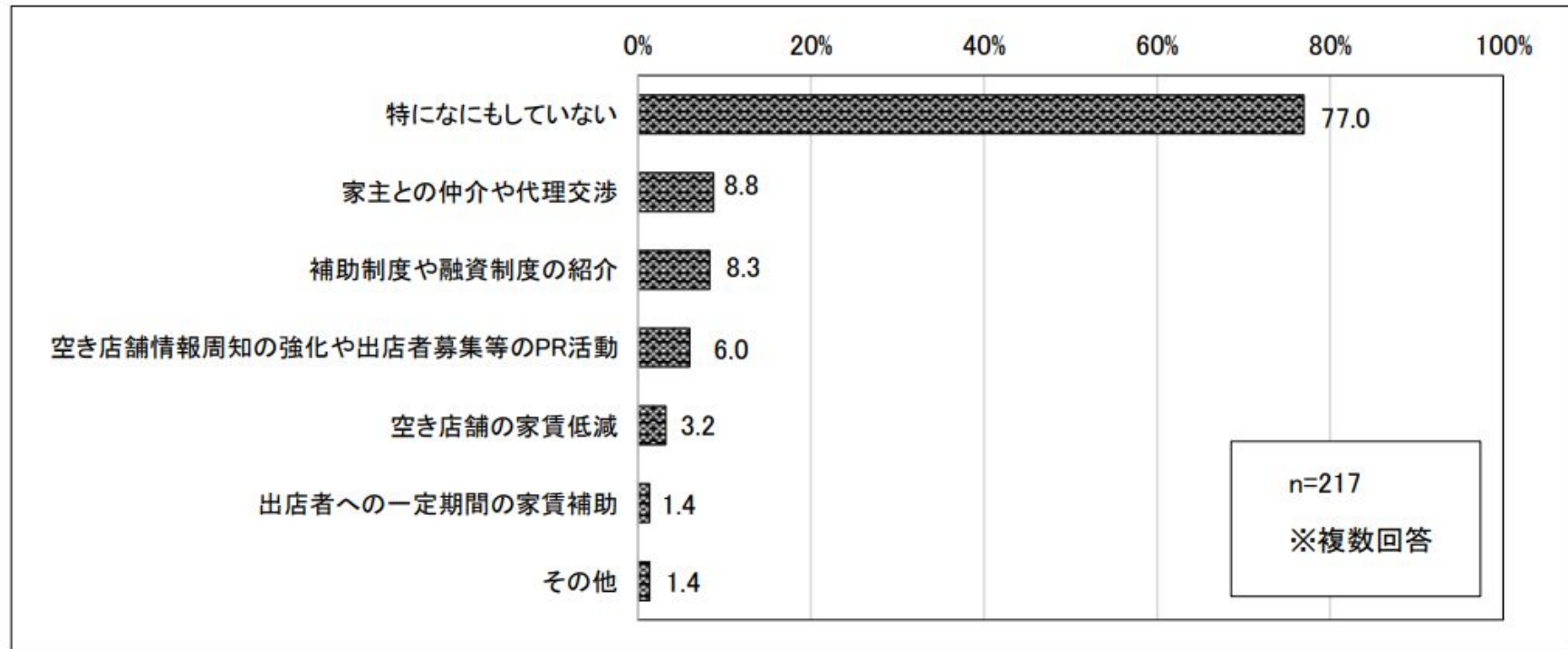
※空き店舗率＝商店街の空き店舗数÷（商店街の店舗総数＋商店街の空き店舗数）×100

$$= 925 \div (8,829 + 925) \times 100 \approx 9.5\%$$

商店街の空き店舗は**年々増加傾向**にある！

→空き店舗が多いことで**活力低下**のイメージがついてしまう😞

空き店舗に対するの取り組み状況



特に何もしていないという回答が多くを占めている！

📍 解決策 現状のPR

空いたスペースをそのままにしておくのはもったいない！

空き店舗があることを**知ってもらう**、出店者募集の**PR活動**などできることがあるはず👊

建物の再利用になる◎
新しく土地を拓くよりもエコ！

10代からの提言

SDGsの課題を解決するに当たって大切なのは小さなことの積み重ねだと感じます。日本の長野県のひとつのまちだって、元気になっていくことはSDGsの様々な目標の達成のきっかけの一つになるのではないかと思います！

街が活性化することとは人と人の繋がりを強めることに繋がっていくと思います。商店街という交流の買い物の場の活力が低下してしまうのは悲しいことに感じてしまいました。誰も取り残さないためにも、商店街が和気あいあいとしたまちが増え、誰にとっても住みやすい世の中になっていくことを期待しています。

感想

SDGsと長野県の課題を結びつけることが今までなかったから新鮮でした。

思っているよりも身近なところにSDGsはあって、それを一人ひとりがきちんと行うことで、達成に繋がっていくと思います。

今回調べてみて、もったいない！と思うことがすごく多かったです。小さなもったいないを解決していくことも持続可能な世界をつくる方法の一つになりうると思います！